



紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

つむぐ

曲の再生はこちら



2024.9.4 Release イメージソング 「ひなたのチカラ」



ここ宮崎で
もう一度ありがとう
ひなたのチカラ♪

2024年9月4日(水)、大会特別バンド「ひなたサイン」がイメージソング「ひなたのチカラ」を初披露！
JILLEさん(写真中央)の伸びやかな歌声、濱田詩朗さん(写真中央左)の力強いベース、真北聖子さん(写真中央右)の爽やかなコーラスが重なり、会場を包み込みました。

＜ 歌詞と曲を公募により制作。寄せられた歌詞435点、曲199点もの作品の中から、それぞれ1点が採用されました！ ＞



作詞者
まつおか しげき
松岡茂樹さん

コメント

イメージソングが成功への架け橋となることを願っております。また、ボランティア等を通して、貢献したいとも考えております。

Q1. 歌詞に込めた想い

宮崎が好きで、スポーツが好きで、一選手になったつもりで書きました。地元開催の喜びや、お世話になった方々への感謝の気持ちが、詩へと紡がれていきました。

Q2. 歌詞の一押しポイント

1番から3番までの歌詞にストーリー性を持たせて、大会前～大会中～大会後における、この歌詞の主人公(選手)自身の心情や、主人公を取り巻く周りの情景を表現しました。



作曲家
はしかべりな
橋壁里奈さん

コメント

「ひなたのチカラ」が、大会に関わる方々の背中を押す「チカラ」になりましたら幸いです。

Q1. 曲に込めた想い

宮崎の魅力を伝えたい、「ひなたのチカラ」の輝きを全国の方々に届けたい、大会を盛り上げたいという気持ちで作曲しました。

Q2. 曲の一押しポイント

歌詞の一部をコーラスにし、一人でも複数人でも歌唱できるようにした箇所です。出場される方、応援される方の気持ちが一つになり、大会がより一層盛り上がるシーンをイメージしています。

特別バンド

ひなたのもとで紡ぐ

ひなたで育ち、

ひなたで生まれ、



ひなたサイン

「ひなたのチカラ」リリース記念特別インタビュー



Jille

地元宮崎出身のアーティストとして、このプロジェクトに参加できて嬉しい。

ボーカル

ジル

JILLE

宮崎県西都市出身。シンガーソングライター。東京スカイツリーでのコンサートを実施したほか、車いすラグビー日本代表（パリパラ金メダル）公式応援ソングや Canon のテレビCMソング、サスペンス劇場主題歌、大和地所グループテレビCMソングを手がける。令和8年に開校する西都中学校校歌の作詞を手がけるなど、地元にも貢献。



「紡いだ時に心は一つになる」。作詞者の想いが凝縮されているようで、このフレーズが特に大好きです。より一層歌声が際立つ箇所でもあるので、特にこのフレーズは大切に、語りかけるような心がけて歌っています。

レコーディングの場は和やかな雰囲気に入れ、最終日はまるで「部活の合宿の終わりみたい」な気持ちに。このメンバーとならゴールまで走りきれよう！と思いました。このメンバー全員で「ひなたサイン」として宮崎を盛り上げられる喜びを感じています。

「ひなたのチカラ」が宮崎の皆さんに愛され、宮崎の素晴らしさがたくさんの人に伝わること、そして、国スポ・障スポの盛り上がりにつながることを願っています。

メンバー全員で全力を尽くし、健康第一で活動を続けていきます。応援、お願いします！

Q.宮崎の好きなところ

人々の温かさやのんびりとした空気感。この感じがとても居心地がいいです。

Q.休日はなにをしていますか

魚料理が好きで、実家から近い川南町に海産物を買に行ったり、道の駅めぐりをしたりしています。



初めてこの楽曲にふれたとき、宮崎を「背中を支えてくれるような場所」のように表現しているのに共感し、感動しました。誰もが歌いやすく、元気のない人や、何かを始めたい人たちに向けての応援ソングになるように、との想いで、編曲に挑戦しました。

編曲で重視したのは、原曲の良さを保ちつつ、新たな魅力を加えるということ。キーの調整やバンド演奏の導入、コーラスの追加などにチャレンジしました。ボーカルのJILLEには、歌詞の意味を踏まえた歌い方をお願いしました。キャッチーさも追求して、創意工夫が詰まった一曲になったと感じています。

「ひなたのチカラ」が宮崎にとどまらず、皆さんに勇気を与えるような曲になることを願っています。運動会などでもたくさん使っていただき、覚えていただきたいですね!



Q.音楽をはじめたきっかけ

10代のときに出場した地元の“のど自慢大会”。ここで人前で歌うことの魅力を知り、音楽の道へ進むことを決意しました。

Shiro Hamada

宮崎の魅力を再確認できるような歌にしたい。



ベース／編曲

はまだ しろう

濱田 詩朗

宮崎県出身・在住。ミュージシャン、ラジオパーソナリティ。エフエム宮崎「レディオパラダイス耳が恋した」を始め、様々な県内のメディアに出演するなど多方面で活躍中。



Seiko Makita

地域のつながりを見直すきっかけになってほしい。



コーラス

まきた せいこ

真北 聖子

宮崎県在住。シンガー、ラジオパーソナリティ。9歳の頃に宮崎に移り住み、現在は宮崎を拠点に県内外のイベントやライブに多数出演。自身の経験をもとに、県内の学校や企業にて講演活動を行うとともに、車椅子ユーザー目線から観光地や飲食店などの様々な情報を発信。



「ひなたのチカラ」という曲名には、太陽の光(ひなた)のような温かさや力強さ、そして地域の人々の力(チカラ)を結集させる、という意味が込められていると思っています。

自分たちの想いを表現し、聴く人の心に響くようにと、作品を作り上げました。音楽のチカラで人々をつなぎ、地域を明るく照らす、象徴的な一曲です。

今後、オルゴールや電車の発車メロディなど、さまざまな場面で楽しめるようなバージョンも展開される予定ですので、楽しみにしてください。

「ひなたのチカラ」が皆さんに自然と口ずさまれるような曲になってほしいと願っています。また、「ひなたサイン」として活動していく中で、音楽を通じて地域社会に貢献することも目指しています。

これからもぜひ、注目してください!

Q.好きなスポーツ

スポーツは「する」「みる」どちらも大好きです。車いすテニスのクラブに所属していて、これからも楽しんでいきたいです!



未来へ紡ぐ ひなたのチカラ

1979年の大会に関わった方々に出演していただき、当時から今まで紡がれてきたこと、未来へ紡いでいきたいことにスポットを当てます。

MRT宮崎放送 月曜 18:55～
UMKテレビ宮崎 日曜 11:45～

*放送日時の詳細はホームページへ!



第2話

みぞのくちのぶとし
溝ノ口修敏さん
(鼓隊奏者)

昭和54年、宮崎国体後に開催された第15回全国身体障害者スポーツ大会の開会式に、鼓隊奏者として参加した溝ノ口修敏さん。先生のまねをしながらリズムを覚え、鼓隊の最年少メンバーとして練習に励みました。本番中、まっすぐ前を見るように言われていた溝ノ口さんでしたが、どうしても見たかった光景があったようで…。

今回の撮影で起こった奇跡の出会いの模様、そして2027年大会へ向けた意気込みなど、盛りだくさんでお届けします。



第3話

みずしまちえこ
水島千江子さん
(競泳選手)

昭和54年の宮崎国体に競泳選手として出場した水島千江子さん。当時、県の強化指定選手だった水島さんは、国体に向けて練習漬けの日々を送り、緊張でいっぱいの本番を迎えました。現在は宮崎県水泳連盟の理事長を務める水島さんが、当時の監督とともに思い出を語り、2027年大会へ向けて「みんなで向かう」ことの大切さを伝えます。

当時の競技会場であった県総合運動公園の水泳場と、現在建設中の宮崎県プールの2会場からお届けします。

再生はこちら



📺 ホームページでも番組をご覧くださいませー

見応えたっぷり!ぜひご覧ください♪

Enjoy

開催決定イベントを楽しもう!

11月2日(土)

10:00~16:00

イオンモール宮崎

宮崎市新別府町江口 862-1

11月3日(日)

10:00~16:00

イオン延岡ショッピングセンター

延岡市旭町2丁目2-1

11月4日(月)

10:00~16:00

道の駅都城NiQLL

都城市都北町 5225-1



イベント内容

- 有名アスリートによるトークショー
元競泳オリンピック日本代表の松田丈志さん・
元体操オリンピック日本代表の中野大輔さんら
- ひなたサイン生演奏
- 大会イメージソングダンスのお披露目
- 宮崎県選手団 新ユニフォーム ファッションショー
- 競技体験コーナー

お待ちしております♪



Support

募金グッズで応援しよう!



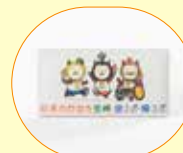
Tシャツ



ポロシャツ



マグカップ



ピンバッジ



マフラータオル

グッズの詳細はこちら



売上の一部は、両大会の開催準備に活用されます。

問い合わせ先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局
(宮崎県庁 4号館 4階 宮崎県宮崎国スポ・障スポ局)

広報・県民運動担当 〒880-8501 宮崎市橘通東 2丁目 10番 1号



公式HP



Instagram



X



LINE